

# 2019年6月 Athle32 機能追加・拡張について

2019年6月、以下の機能追加を実施いたしました。

1. 全国小学生陸上の都道府県予選会においてコンバインドAの走高跳を2回試技ではなく3回試技で実施する場合への対応

2019年度の全国小学生陸上から追加されたコンバインドA種目の走高跳は、全国大会ルールでは「試技は2回」とされています。しかしながら、その都道府県予選会でのルールについては各都道府県で決定して良いということになっているため、コンバインドAの走高跳を3回試技で実施するところもあるようです。

新たに「コンバインドA（走高跳3回試技版）」という種目コードを設定し、走高跳が通常の3回試技で実施できる機能を追加しました。

※コンバインドBの走幅跳・ジャベリックボール投を2回試技ではなく3回試技で実施したい場合は測定区分を「3回」に変更して使用してください。

## 1. 種目コード

種目コードは以下の通りです。(男女共通)

総合得点	1種目目	2種目目
コンバインドA：215 (走高跳2回試技)	80mH：429215	走高跳：598215 (試技回数2回)
コンバインドB：220	走幅跳：073220	ジャベリックボール投：494220
コンバインドA：230 (走高跳3回試技)	80mH：429230	走高跳：071230 (試技回数3回)

## 2. 種目の追加

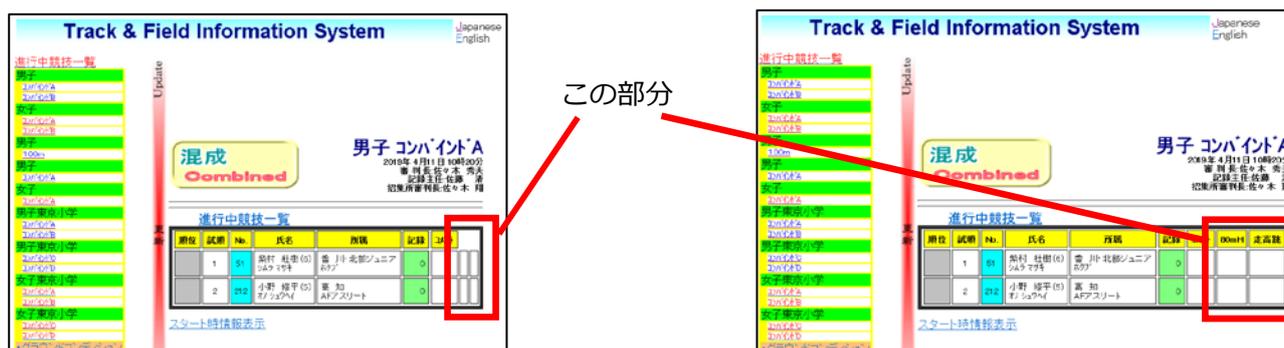
種目マスターから種目を追加する方法もありますが、追加となった3種目を登録する必要があるため、別途アップデートサイトから配布される種目更新ファイルをもとデータに適用して対応してください。(種目ファイルの更新方法はアップデートサイトの解説を確認してください)。

※種目ファイルの更新はデータを作成するときに、データを作成するPC1台にだけ適用すればOKです。大会中はマスターコピーによりすべてのクライアントコンピューターに配布され、使用されます。

## 3. システムの更新の適用

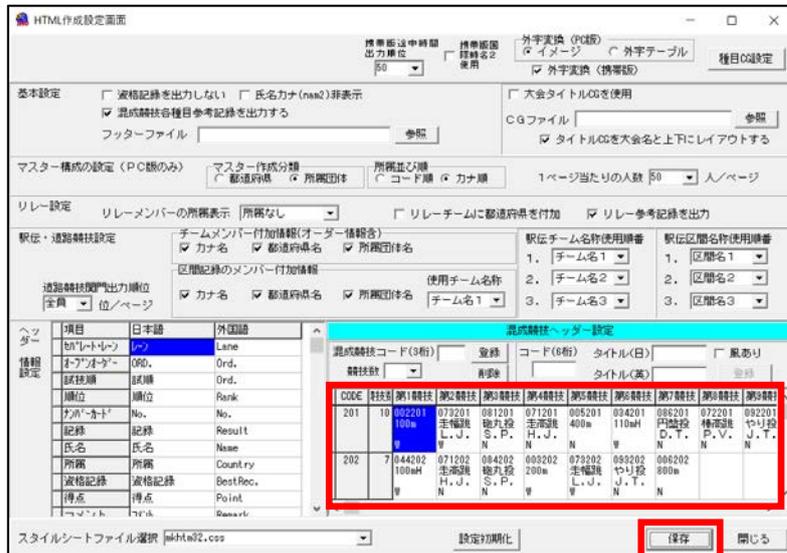
弊社アップデートサイトより入手された2019年6月以降の陸上システム更新版を、このコンバインド競技を実施する大会時に使用するすべてのPC(サーバー、クライアント、大型映像コントロール含む)に適用してください。

※場内WBEシステム「Athleweb」の混成競技総合得点表ヘッダ部分の種目名称の更新方法



# 2019年6月 Athle32 機能追加・拡張について

- ①ネットワークに接続している端末で陸上システムメニューから【競技会リスト】メニューを開き【6. HTML 作成システム】を起動します。
- ②画面右上にある【設定】ボタンを押し設定画面を開き、右下の「混成競技ヘッダー設定」欄に該当の混成競技が登録されていることを確認して【保存】ボタンを押し終了します。これで表示されるようになります。



以上